

日本遺産推進協議会 次第

日 時:令和3年4月22日(木)

午後1時30分から

会 場:千曲市役所4階応接会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 委嘱書交付

4 自己紹介

5 役員を選出について

6 議 事

(1) 議案第1号 令和2年度 事業報告について

(2) 議案第2号 令和2年度 収支決算(見込)報告について

(3) 議案第3号 令和3年度 事業計画(案)について

(4) 議案第4号 令和3年度 収支予算(案)について

(5) その他

7 報 告

8 その他

9 閉 会

令和3年4月22日

千曲市日本遺産推進協議会

議 案 書



月の都 千曲

— 姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」 —



令和2年度 事業報告

1 人材育成事業

国庫補助事業

(1) 日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座の実施

市民による日本遺産のガイド養成を目的として、全5回の「日本遺産ガイド養成講座」を10月より実施。受講者は40名で、うち20名ほどが、ガイド実施の意思を固めている。次年度以降も、講座を継続し、ガイド人材の養成に努める。

2 普及啓発事業

協議会単独事業

(1) 「日本遺産サミット in 今治」の参加

愛媛県今治市で10月10日に開催された「日本遺産サミット in 今治」において、歴史文化財センター、観光交流課、信州千曲観光局の職員4名にて、千曲市日本遺産ブースを出展し、来場者へ日本遺産のPRを行った。

(2) 講演会の参加、説明会の開催

令和2年12月13日に開催された上田市日本遺産シンポジウムで歴史文化財センター職員が参加し、討議を行ったほか、関係団体に対して日本遺産の説明会を実施した。

(3) 千曲市報記事の執筆

千曲市報に日本遺産特集コラムを設け、わかりやすいストーリーの解説に努めた。

3 調査研究事業

国庫補助事業

(1) 統括支援・シンボルデザイン作成・来訪者の調査分析業務委託

株式会社「ふろしきや」に委託し、実施した。全体統括支援については、協議会と関係団体との調整・ヒアリングの協力を実施した。

シンボルデザイン作成については、日本遺産「月の都 千曲」の一体性を高めるための、シンボルマーク複数案および、カラー規則制定を作成した。

調査分析委託では、千曲市内の訪問者の動向の調査を実施した。SNSや、GPSを利用し、これまでにはない明確な来訪者動向が判明した。これらデータは次年度以降の事業のみならず市観光事業の組み立てに大きく寄与するものとする。

4 情報発信事業

国庫補助事業

(1) 日本遺産「月の都 千曲」ホームページの制作

日本遺産「月の都 千曲」ストーリーを構成する3つの柱に基づき、ホームページを作成した。「月の都 千曲」の紹介に加え、宿泊・飲食・土産をはじめ、月の満ち欠け、出入り時刻も紹介するなど、来訪者・旅行業者の観光コースの設定を助けるものである。

ストーリーは、全文英文表記を加えており、外国人旅行者の閲覧を助けるものとした。

更新過程を仮ホームページとして公開し、製作過程を見てもらう試みを行ったところ、3月には閲覧者が40,942人を数え、ホームページを通じた日本遺産の周知に成功している。

(2) 簡易版パンフレットの作成

日本遺産の構成文化財29を紹介したパンフレットを40,000部作成した。日本遺産の来訪を計画した観光客が一目で、文化財の内容と位置を把握できる体裁をとっている。構成文化財の周知度を向上させるため、今後、駅やサービスエリア等市内各施設に配布していく予定。

5 活用整備事業

国庫補助事業

(1) 千曲市日本遺産センターの開設

既存の「姨捨観光会館」を日本遺産センターに改修した。主たる構成文化財である姨捨の棚田に近接するという好立地に、ガイドンス、休憩処等の整備を図り日本遺産観光の拠点構築した。(面積:約112㎡)。

食事・厨房、南側展示スペースについては、改修工事を令和3年度に実施する。

(2) 案内標識の設置

小規模誘導案内標識を9か所に設置した。ホームページやパンフレットで日本遺産来訪を計画した観光客が、自動車のカーナビゲーションシステム利用や電車を利用し、構成文化財や拠点施設を見学できるよう、観光客の誘導の利便性を向上させた。

6 関係団体・庁内の調整

(1) 企画会議の開催

令和3年度の事業計画を策定するにあたり、市内関係団体の皆様方のご意見やご提案等市内関係団体に呼びかけ、企画会議を開催した。

○日時:令和3年1月21日(木) 13:00~15:00 会場:埴生公民館

○内容:日本遺産制度と認定ストーリーについて

- ・日本遺産を通じた千曲市の地域活性化に向けて
- ・令和3年度事業計画案について
- ・日本遺産ロゴマーク・写真の使用について
- ・出前講座について

・「日本遺産関連団体アンケート用紙」を提出してもらい、策定の資料とした。

(2) 日本遺産推進室の設置

千曲市における庁内の事業推進体制を強化するため、令和3年4月1日より企画政策部内に事業実施の専門部署である日本遺産推進室が設置されることになった。歴史文化財センター・観光交流課職員の業務との兼務による2課並列の協議会事務局体制を廃し、専任職員2名、兼務職員1名を中心に、歴史文化財センターや観光交流課と連携した、効率的な事業の遂行が期待できる。

令和2年度 収支決算（見込）報告

【収入の部】

(単位：円)

科 目		本年度予算額	本年度決算額	説 明
補助金負担金	国補助金	30,542,000	14,521,355	地域文化財総合活用推進事業（補助率100%） 3,970,958 観光拠点整備事業（補助率65%） 10,550,397
	市負担金	14,162,000	6,892,060	観光拠点整備事業（市負担分35%） 5,680,983 補助対象外・協議会単独事業分 1,211,077
借入金	市借入金	30,542,000	26,680,000	
雑入	預金利息	1,000	103	
合 計		75,247,000	48,093,518	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	事業名等	本年度予算額	本年度決算額	説 明
事業費	人材育成事業	1,524,000	340,958	日本遺産ガイド養成講座 講師謝金・旅費
	調査研究事業	3,663,000	3,630,000	来訪者動向分析調査委託
	情報発信事業	2,691,000	2,657,380	日本遺産パンフレット作成委託 457,380
				ホームページ作成委託 2,200,000
活用整備事業	35,974,000	13,574,000	日本遺産センター工事 12,210,000	
			日本遺産センター設計監理料 495,000	
			誘導道路看板設置 869,000	
事務費	会議費及び事務諸経費	852,000	1,211,180	振込手数料、旅費、会議資料印刷、消耗品、日本遺産連盟負担金等
借入金返還費	借入金返還費	30,542,000	26,680,000	市借入金返済
予備費	予備費	1,000	0	
合 計		75,247,000	48,093,518	

令和3年度 事業計画（案）

○実施事業（別紙参照）

【国庫補助事業】

- (1) 人材育成事業
- (2) 普及啓発事業
- (3) 調査研究事業
- (4) 情報発信事業
- (5) 活用整備事業

【協議会単独事業】

- ・ 広報宣伝等事業

（参考）

【市事業】

- ・ 日本遺産センター管理運営事業

令和3年度 事業計画一覧（案）

事業	事業名	実施時期	事業概要	事業費	市関係課
地域文化財総合活用推進事業 補助率100%	1. 人材育成事業	ガイド養成講座	通年 ガイド養成講座 外部講師による講演5回 ●人数：40人程度 ●内容：日本遺産構成文化財説明、観光、ガイドの心構え ●活動：受講者には認定証を交付し、依頼に応じて有償ガイドを実施	307千円	日本遺産推進室 歴史文化財センター
	2. 普及啓発事業	①認定記念講演会	6月20日 日本遺産の周知を図るために講演会を実施、シンボル公開 ●会場：上山田文化会館 ●参集者：300名 ●講師案：観光庁職員、本中眞（元内閣府）	4,000千円	日本遺産推進室
		②構成文化財見学ツアー	夏頃 日本遺産の周知を図るために構成文化財モデル見学イベントを実施。関連団体に協力委託 ●場所：善光寺街道ウォーク・冠着山登山 ●参集者：50名 ●案内：関連団体 *詳細検討中		日本遺産推進室 歴史文化財センター 観光交流課
		③宇宙飛行士と見る「月の夕べ」	10月30日 長野県川上村出身の油井亀美也氏招聘、月の関心を高める講演会を開催 ●会場：戸倉総合体育館 ●講師：油井亀美也（JAXA宇宙飛行士）		日本遺産推進室
3. 調査研究事業	調査研究	通年 新たな「月見」の場所などの調査研究事業 ●来訪者動向分析調査 ●事業の今後の方向性に関するアドバイス ●「月の都を生かすアイデア出しの場」の企画・ファシリテート ●委託先：「ふろしきや」 令和2年度から引き続き委託予定	2,498千円	日本遺産推進室	
				6,805千円	
観光拠点整備事業 補助率65%	4. 情報発信事業	公式パンフレット印刷	上半期 ●体裁：B5判24ページ、フルカラー、中綴じ ●部数：5万枚 ●配布方法：市内各施設、駅、GINZA長野等に配置	1,925千円	日本遺産推進室 観光交流課
	5. 活用整備事業	①日本遺産センター設置	上半期 ●日本遺産センター第2期改修工事 ●改修場所：飲食スペース・展示スペース・駐車場 ●改修期間：令和3年度 上半期	24,719千円	日本遺産推進室 観光交流課
		②日本遺産コーナー設置	上半期 ●仕様：説明パネルとパンフレット置きを一体化したもの。 ●設置場所：戸倉駅、屋代駅・姨捨駅、姨捨SA、総合観光会館、さらしなの里歴史資料館、森將軍塚古墳館、蔵し館		日本遺産推進室 歴史文化財センター
	③案内説明板	上半期 ●案内説明板10基を主構成文化財に設置 ●仕様：説明板イメージ、詳細の場所 検討中	日本遺産推進室 歴史文化財センター		
				26,644千円	
協議会単独事業	6. 事務費	事務費	通年 ①HPサーバー運営費：日本遺産ホームページ運営の費用。 ②日本遺産のぼり旗：のぼり旗を作成し、構成文化財周辺に配置 ③法被、パッチ製作：イベント時の衣装、ガイドの衣装、日本遺産パッチの製作 ④印紙代・資料印刷費：契約の印紙代、資料の印刷 ⑤日本遺産サミット小松参加にかかる経費 ⑥ラッピングバス・音声ガイド：温泉一棚田便の運航に合わせ、バスをラッピング	2,553千円	日本遺産推進室 歴史文化財センター 観光交流課 生活安全課
				2,553千円	

議案第4号

令和3年度 収支予算（案）

【収入の部】

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	説 明
補助金及び負担金	35,999	国補助金(24,119千円) 市負担金(11,880千円)
借 入 金	24,120	市借入金
雑 入	3	預金利息等
合 計	60,122	

【支出の部】

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	説 明	
事 業 費	人材育成事業	307	日本遺産ガイド養成講座
	普及啓発事業	4,000	認定記念講演会 構成文化財見学ツアー 宇宙飛行士と見る「月の夕べ」
	調査研究事業	2,498	来訪者動向分析調査委託
	情報発信事業	1,925	ホームページ作成 簡易パンフレット作成配布
	活用整備事業	24,719	日本遺産センター開設 誘導道路標識設置
事 務 費	会議費及び 事務諸経費	2,553	振込手数料、郵便料、旅費 会議資料印刷、消耗品 日本遺産連盟負担金 等
借入金返還費	借入金返還費	24,120	市借入金返済
合 計	60,122		

千曲市日本遺産推進協議会委員名簿

順不同 敬称略

役職等	氏名	所属	職名	備考
会長	小川 修一	千曲市	市長	
副会長	佐藤 基	千曲市棚田保全推進会議	会長	
委員	曾根原 栄	長野県（長野地域振興局商工観光課）	課長	（新規）
〃	久保 友二	長野県教育委員会（文化財・生涯学習課）	課長	（新規） 代理出席
監事	馬場 條	千曲商工会議所	常議員	
〃	高村 秋光	戸倉上山田商工会	会長	
委員	馬場 稔	（一社）科野青年会議所	理事長	委任状 出席
〃	タイラー・リンチ	戸倉上山田温泉旅館組合連合会	理事	
〃	小林 誠	八幡地区区長会	会長	（新規）
〃	西澤 貞夫	更級地区区長会	会長	（新規）
〃	竹内 正雄	上山田地区自治会連合会	会長	（新規） 委任状 出席
〃	山根 崇	東日本旅客鉄道(株)（長野支社運輸部観光推進室）	室長	
〃	春日 良太	しなの鉄道(株)	代表取締役社長	
〃	木村 泰	東日本高速道路(株)（関東支社長野管理事務所）	所長	委任状 出席
〃	小松 信美	千曲市教育委員会	教育長	委任状 出席

千曲市関係部課長名簿

所属	職名	氏名
経済部	部長	小林 千春
教育部	部長	島田 栄一
農林課	課長	荒井 茂夫
観光交流課	課長	西澤 亮介
歴史文化財センター	所長	稲玉 修治

事務局名簿

所属	職名	氏名
企画政策部	部長	斉藤 清行
日本遺産推進室	室長	坂口 和志
日本遺産推進室	係長	小宮山 義幸
日本遺産推進室	主任	柳町 由貴

【事務局連絡先】

千曲市企画政策部日本遺産推進室
Tel 026-273-1111（内線 4122）